



主催

新日本スポーツ連盟
月例湘南マラソン運営委員会
<http://syonan-run.jimdofree.com/>
毎月第一日曜日開催
郵便振替00250-9-89070

連絡先 新日本スポーツ連盟湘南地区連盟 〒251-0015 藤沢市川名1丁目3-15

緊急連絡先: 橘 俊也 070-3163-8401 (平日) 新日本スポーツ連盟神奈川県連盟: 045-534-5553

1 km~10km を走れます!

528回(6月5日)の
種目とスタート時間

RACE	START TIME
ファミリー(1km)	8:30
1 km	8:45
3 km	8:55
5 km	9:20
10 km	10:00

(スタート前のWBGTが25度以上の場合は10kmを5kmに変更、31度以上で中止)

種目やスタート時間は変更または中止になることがあります

★一斉スタートではなく、一人ずつ間隔をあけてスタートし、ネットタイム集計をして発表します。参加者数が少なくなったので、複数種目へのスタート時間は次の通りです。

連続賞

ランナー紹介



20回連続
26776
西 智代子さん



10回連続
26992
小森 幸道さん

20回連続
26823
鎌田 早苗さん
鎌田 湘吾さん



10回連続
27003
前田めぐみさん
モーリスさん

22年
反核平和マラソン

7月9日15時スタート
川崎市稲毛公園~神奈川公園
(10km)

詳細・申込は:
神奈川県連盟(045-534-5553)

参加条件

新型コロナへの対応をしながらの開催となるため、参加条件が厳しくなります。

- ① 体調不良の場合、近くに感染が疑われる方がいる場合、過去14日以内に海外渡航または海外在住者との濃厚接触がある場合は、参加しないこと。
- ② 当日の検温で、37.5度以上の発熱を伴う風邪の症状がある場合は参加できません。発熱がない場合でも、息苦しさ、強いだるさなどの症状のいずれかがある場合は参加できません。
- ③ 参加者はマスク等着用のこと。ただし、ランニング中は通行人等と2m以内に接近しない限り、取り外しても良いものとする。3歳未満はマスク不要。
- ④ こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
- ⑤ おおきな声で会話、応援等をしないこと。レース後は密集せずにすぐに撤収してください。
- ⑥ イベント終了後、2週間以内に新型コロナを発症した場合は、速やかに報告すること。

今月の表彰

* 旧月例湘南マラソンで各賞を受賞済みのランナーは対象外とします

連続10回賞(1名)

27024	渡辺裕美子
-------	-------

連続20回賞(1名)

26678	石井 将雄
-------	-------

連続80回賞(2名)

16935	大林 宏也
-------	-------

【連続賞記念品が変わります】

おかげさまで2022年6月に、新しい運営体制となって3周年を迎えます。感謝の気持ちを込めて「連続30回賞」、「連続50回賞」、「連続75回賞」の記念品を刷新します。2022年6月より、連続30回賞は**参加1回 無料券**、連続50回賞は**参加2回 無料券**、連続75回賞は**ゼッケン入りランニングシャツ(イエロー、男女共通)**となります。

なお、対象者は2022年6月以降に達成したランナーとし、既に各連続賞を受賞済みの方は対象外です。達成されたランナーの皆様は、表彰コーナーまでおいでください。

次回は**7月3日**
実施予定

527回総合(19km)上位10位

527回に実施した1kmから10kmを合計すると19kmになります。4種目に出場したランナーの総合タイム(上位10名)を掲載します。

順位	No.	氏名	タイム
1	11510	山野 雅文	1:13:26
2	19277	影山 泰人	1:13:28
3	26985	勢力 誉久	1:14:43
4	11623	大城 政樹	1:16:18
5	27027	藤田 祐樹	1:17:10
6	27186	重松 健由	1:18:13
7	21037	高橋 真人	1:19:16
8	27026	柄森 祥悟	1:19:21
9	26250	小澤 直哉	1:19:47
10	26665	東平 和城	1:20:15

第527回参加者数

受付数	368名
ファミリー(1km)	53名
1km	162名
3km	184名
5km	178名
10km	152名
延べ完走者数	729名

総合(19km) 71名

ランナーズインタビュー



お二人は「M@ひらつか」というクラブの仲間同士。月

加瀬澤好美さん
(No. 14440)

(No. 11058)

例の魅力をお聞きしました。「当日走りたいときにパッとすぐお試したいな、レースのことができるところと、海が背景にあること。ロケーションが良くて好きです」と野村さん。「なかなか自分ではスビード練習はできないから、こういう場を借りてやらせてもらっている」と加瀬澤さん。クラブの練習は毎週土曜日にやっていて、月例に参加している人は他にもいるそうです。今後のレース予定は駅伝ぐらいだと野村さん。加瀬澤さんは2週間後に霞ヶ浦マラソンに初出場だそうで、落ちる

つもりで応募したら当選しちゃったと。そこで野村さんと私とで、霞ヶ浦のいいところをしばしお話。野村さんはセカンドベスト、私はベスト記録を霞ヶ浦で出したよと。野村さんからはコースの説明もありました。スポーツ(ランニング)と平和についてお聞きしました。「ランニングだけは世界共通で世間の情勢とかを抜きにして走れて、いろんな所で仲間ができる。ランニングを通じて全ての世界の人と手をつなげていくのがいい」と野村さん

ん。「だんだん私たちの生活にも影響が出てきているので、他人事ではなくなっている」と加瀬澤さん。「戦争で得るものは何もない」という野村さんの言葉に、「うーん」とうなずく加瀬澤さんと私でした。

(インタビュー 長塚)

